

■ EM野菜の育て方 3 ■

タアサイ

科目：アブラナ科 原産地：中国華中、華北地方

【特性】

* 発芽適温・18~25℃ * 栽培適温・10~20℃ * 最適 PH・6.0~6.5

- ・アブラナ科、原産地は寒暖の差が大きい中国華中、華北地方の野菜です。
- ・カロテンやビタミンが豊富で特にビタミンA含有量が多い緑黄色野菜です。
- ・耐寒性が強く、-8℃位までは枯死しません。寒さに当たると風味が増すので、秋まきの冬収穫が最適の作型です。
- ・2月頃収穫されるものが特に美味しいことから如月(きさらぎ)菜(な)とも呼ばれます。
- ・特に中華料理の炒め物にはベストの食材で、みそ汁の具としても重宝されます。

栽培カレンダー

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
栽培			種まき	種まき	種まき	種まき	種まき	種まき	種まき	種まき	種まき	種まき
暦	種まき	種まき										

種まき 中間管理 収穫

栽培方法

1. 畑の準備

1ヶ月前にはEM3点セット（EMポカシ、EMスーパーセラ発酵C、EM活性液）を使って土作りをしておきます。



1. 畝上に、収穫残渣と青草を敷きつめ米糠も薄くまきます。両サイドの溝切りをしておきます。



2. EM3点セット、担体を施用します。

※担体…EM生ごみリサイクルポカシのこと



3. EM活性液原液をたっぷり撒布します。



4. 仕上げは黒マルチで全面被覆します。このまま1ヶ月おいて発酵させます。マルチが風で煽られないように注意しましょう。

2. 種まき

- ① 好光性種子です。種まきの後、覆土は極薄くします。発芽率があまり良くないので多めに種まきをして、数回に分けて間引きをします。最後の間引きは本葉5~6枚のとき、株間25~30cm間隔に1本としてください。間引きしたものは根まで全て食用できます。
- ② 育苗箱にバラまきをして本葉4~5枚の時、本畑へ移植する方法もあります。移植の株間は春は半立ち性になるので狭く15~20cmとして、秋はロゼット状（葉がお皿のように平らに広がる状態）になるので広く25~30cmとします。



1. 土作りをした畝の黒マルチを剥がします。殆どが分解して山土の発酵臭が確認できれば、土づくりは成功しています。



2. 表面にある残渣の残りを畝の両サイドへ一旦寄せて、畝を平らに均します。



3. 畝の中央にラインマルチを敷いて、ラインマルチの上に一旦寄せた残渣を戻します。その上にEMペレット「ベーシックシン」、とEMスーパーセラ発酵Cを薄く撒きます。畝の両サイドは溝切りしておきます。



4. 畝全面へEM活性液1000倍希釈液をたっぷり散布します。



5. 表面の水が乾いたら、ラインマルチを挟んで両側に、株間30cm間隔で、EMW500ccのペットボトルの底を使って5mm深さに植え穴を、作ります。



6. 発芽率が比較的に良くない品種です。植え穴に3~5粒の種子を播種をします。（点蒔きの方法です。）



7. 好光性種子です。覆土は薄く、2~3mmとします。表土の乾燥と固結の緩和を目的にもみ殻をこれも薄く掛けます。



8. 種まきの後はEM活性液1000倍希釈液をたっぷり散布します。水が軟らかくかかるようにじょうろのハスロを上にしてポタ落ちのないように注意します。



9. 不織布をベタ掛けしました。両サイドに土を寄せて固定します。はじめに溝切りがされているので簡単にできます。不織布の場合はぴったり張らず、少し緩みがあるように張ります。



10. 3~4日後、芽だしが始まり1週間後は双子葉が揃って見られます。

3. 中間管理

日当たりのよい場所で育てます。寒さには非常に強く、冬でも収穫できる青菜として重宝します。霜や寒さに当たると甘みが増して美味しくなる冬野菜として秋からの栽培が最適です。秋から露地で栽培するとロゼット状に育ち、春栽培ではトウが立ち易く（トウ立ち：花芽が出てしまうこと）、病害虫にも注意が必要です。

春栽培でトウ立ちしても、若い茎と蕾は食べることができます。



1. <播種後2週目>除草と1回目の間引き（2本残し）をします。



2. <播種後2週目>表土の乾燥と固結の緩和のためもみ殻を追加して撒布。EMスーパーセラ発酵Cダスト、EM活性液1000倍希釈液も撒布しました。織布ベタ掛けは外しました。



3. <播種後3週目>本葉5~8枚の時、最終の間引きをして1本残しにします。EMスーパーセラ発酵Cダスト、EM活性液1000倍希釈液を撒布します。



4. <播種後5週目>直径25cm前後と著しく生長しています。EMスーパーセラ発酵Cダスト、EM活性液1000倍希釈液撒布します。



5. <播種後6週目(40日目)>30cm超に生長しています。

4. 収穫

秋蒔きは通常、播種後50~60日で収穫できます。株の直径20~25cm（100~150g）になったら収穫時です。



1. <播種後7週目(49日目)>大きく生長しています。



2. 茎と根の間に包丁を入れて株ごと収穫します。